

人権啓発活動地方委託事業

人権啓発活動地方委託事業とは、人権問題に対する正しい認識を広めることを目的として国が財政支援を行い、地方公共団体が実施することでより高い啓発効果が期待されている事業です。市では平成30年度事業費の交付を受け、下記の事業などを行いました。

●人権の花運動 5月～11月



花を育てる体験を通じて人への思いやり、心の優しさを育むことを目的として、篠田小学校で苗植え式、社会福祉施設で花の贈呈式を行いました。

●ボッチャ体験教室 10月



障がい者への理解を深めるとともに、相手の立場に立った行動を身につけるなど、さまざまな人権意識の向上を図ることを目的として、篠田小学校で講演会、ボッチャ体験を行いました。

●健康福祉まつり 11月



人権擁護委員が行っているさまざまな活動を広く知ってもらうため、パネル展やクイズを行いました。来場者に啓発品を配布しました。

あま市受動喫煙防止ポスターコンクール入賞作品

平成28年度に策定した「第2次あま市健康づくり計画」に基づき、受動喫煙の防止を市民へ広く普及啓発するため、中学生を対象とし、ポスターを募集しました。

入賞作品6点を紹介します。ご応募ありがとうございました。

最優秀賞



七宝北中学校2年
菱田 侑良さん

優秀賞



七宝北中学校3年
吉田 修人さん



七宝中学校2年
浅川 藍さん



七宝北中学校2年
糸野 仁希さん



七宝北中学校1年
大平 さくらさん



甚目寺中学校1年
蛸名 輝星さん